

患話休題

かんわきゅうだい



院長
真崎 雅和



耳が詰まった!

耳に水が入った感じ、膜が張ったような感じ、ボワーンとふさがった感じは、耳閉感と呼ばれ、外耳(耳の穴から鼓膜まで)、中耳(鼓膜の奥の空洞)、内耳(聴覚、平衡感覚の神経がある場所)のいずれに原因があつても起こります。

外耳の場合は、耳あか、綿棒の先などの異物、プールや風呂に入った水、外耳の炎症による腫れや耳だれの鼓膜への付着などが原因となります。この場合は、耳あかや異物の除去、外耳炎の治療で症状は改善します。

中耳の場合は、風邪など鼻の炎症に伴つて鼻の奥と耳をつなぐ管(耳管)が腫れ、中耳の空気を調整する耳抜きがうまくできない状態(耳管狭窄症)、加齢や体重減少で耳管の周囲の組織が痩せて耳管が開き過ぎた状態(耳管開放性)、中耳に水がたまつた状態(滲出性中耳炎)などで耳閉感が出現します。この場合は、耳管の働きを悪くしている原因に対する治療を行います。

内耳の場合は、耳閉感の他に難聴、音が割れて聞こえる、食器の音や金属音が

響いて耳障りに感じる、耳鳴りやめまいを伴うこともあります。原因疾患としては、急性低音障害型感音難聴、メニエール病、突発性難聴などがあります。

耳閉感には難聴を伴うことも多いのですが、特に内耳に原因がある耳閉感では注意が必要です。外耳や中耳に比べて、難聴が治りにくい場合があるからです。突発性難聴は、突然発症する難聴で、聴力低下が会話音域に及ぶことが多く、発症時に難聴を自覚することが多いです。一方、急性低音障害型感音難聴では、病名が示す通り、会話音域よりも低い周波数で聴力の低下が起るため、難聴に気付かず、耳閉感を先に自覚することもあります。メニエール病でも同じような低音部の難聴が生じますが、さらにめまいも伴い、これを繰り返します。

このように耳閉感にはさまざまな原因があり、その原因に対する治療が必要となります。



診察時間が近づいたことをお知らせする

メールサービスを
約30分前

ご利用ください。
ご希望の方はメルアドを受付へ!!



急患 随時受付

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前 8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	休診
午後 3:00~6:30	○	○	○	休診	○	△ 3:00~4:00	休診

真崎耳鼻咽喉科医院

TEL.018-845-0234 FAX.018-847-1321 秋田市土崎港中央6-8-3